

高等学校 保健体育科（科目保健）
単元名 「結婚生活と健康」（第2学年）*

※原則として入学年次又はその次の年次に履修。

1 単元の目標

- (1) 結婚生活と健康について、心身の発達や健康の保持増進について理解することができるようにする。
- (2) 結婚生活と健康について、習得した知識を基に、結婚生活に伴う健康課題の解決や生活の質の向上に向けて、保健・医療サービスの活用方法を考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができるようにする。
- (3) 結婚生活と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。

2 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①結婚生活について、心身の発達や健康の保持増進の観点から理解したことについて、受精、妊娠、出産とそれに伴う健康課題について理解したことを言ったり、書いたりしている。 ②健康課題には年齢や生活習慣などが関わることについて理解したことを言ったり、書いたりしている。 ③結婚生活を健康に過ごすには、自他の健康に対する責任感、良好な人間関係や家族や周りの人からの支援、及び母子の健康調査の利用や保健相談などの様々な保健・医療サービスの活用が必要であることについて理解したことを言ったり、書いたりしている。 ④家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについて理解したことを言ったり、書いたりしている。	①結婚生活と健康について、習得した知識を基に、結婚生活に伴う健康課題の解決や生活の質の向上に向けて、保健・医療サービスの活用方法を整理している。 ②家族計画の意義について、習得した知識を基に、自他の社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして筋道を立てて説明している。	①結婚生活と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。

3 指導と評価の計画（4時間扱い）

	主な学習内容・学習活動	知	思	態	評価方法
1	○結婚生活には、多くの場合、出産が伴い、心身の発育・発達が必要なこと。 ○受精、妊娠、出産とそれに伴う健康課題があることについて理解する。	①			観察 タブレット
2	○妊娠・出産期の健康のために周囲ができる配慮や支援について理解する。 ○結婚生活における知識を基に、将来の健康課題における保健・医療のサービスの活用方法を選択する。	②	①		観察 タブレット
3	○結婚生活を健康に過ごすには、自他の健康への責任感、良好な人間関係や家族や周りの人からの支援、及び母子への健康審査の利用などの保健・医療サービスの活用が必要なことについて理解する。	③			観察 タブレット
④	○家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などを理解する。 ○避妊法などの知識を基に、課題の解決方法やそれを選択した理由などを筋道を立てて説明する ○将来の生活について考え、主体的に取り組もうとしている。	④	②	①	観察 タブレット

※主体的に学習に取り組む態度の評価については、内容のまとめり全体を通して総括することとした。

4 本時の指導案（4／4時）

（1）本時の目標

- 家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについて理解できるようにする。
- 家族計画の意義について、自他の社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして筋道を立てて説明することができるようにする。

（2）展開

段階	学習内容と学習活動	学習形態	教師の指導・支援（◆評価規準と方法）
導入	1 前時の振り返りをする。	全体	○妊娠・出産と健康について、前時の学習内容を確認する。
	2 本時の学習内容について確認する。	全体	○本時の学習内容を掲示し、学習課題や学習内容について理解できるようにする。
【学習課題】家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響について考えよう			
展開	3 家族計画の意義について考える。 ○家族計画とは何か考えてタブレットに入力し、発表する。	全体 班	○家族計画とは何か、考えを班でまとめ、発表するように促す。 ○1班4～5人編成の計7班で行う。
	4 避妊法の種類や特徴を理解する。 ①コンドームと低用量ピルの特徴を確認する ②避妊法は誰を守るのか考える	全体 班	○資料1の問題について班で考え、意見をまとめるように促す。 ○避妊法は、誰の健康を守ることに繋がるのかを考えるように促す。
展開	5 人工妊娠中絶が与える心身の影響について理解する。 ①心身に与える影響について考える ②母体保護法について知る ③なぜ法律で定められているのか考える	全体 班 全体 班	○心身にどんな影響があるか、班で意見を出すように促す。 ○なぜ法律で定められているのか、女性の心身に与える影響などを説明する。 ○資料2のグラフの説明をする。
	6 事例について考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">【発問】事例1.2について、あなたならどんなアドバイスをしますか。</div> ①個人で考えたことをタブレットに入力する。 ②班で意見を共有する。 ③班でまとめた意見を、全体に発表する。	個人 班 全体	◆思考・判断・表現-②（学習活動6） 【観察・タブレット】 ○事例の問題点や気になる部分に線を引く。 ○アドバイスでは、既習の避妊法や人工妊娠中絶に関する知識を活用するよう促す。 ○事例を読んで、自分ならどのようなアドバイスをするか、個人で考え、班で共有する。 ○なぜそのように考えるようになったか、理由を述べられるよう促す。
まとめ	7 本時のまとめをする。 ①家族計画の意義について考え、発表する。 ②まとめたことを発表する。	個人 全体	◆知識・技能-④（授業後） 【観察・タブレット】 ○家族計画の意義について、個人で考えを整理できるようにする。
	8 本時の振り返りをする。 ○授業を振り返り、将来の自分の生活にどのように生かしていくか考える。	個人	◆態度-①（内容のまとめり全体で総括する） 【観察・タブレット】

5 資料等

○板書計画

<p>本時の目標 家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響について考えよう。</p> <p>家族計画とは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの人数 ・子どもを産む時期 ・子どもを産む間隔 など <p>避妊法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コンドーム 避妊効果はやや低い 購入しやすく安価 性感染症予防効果あり ・ 低用量ピル 避妊効果が高い 医師の診察と処方箋、やや高価 副作用の不安 性感染症予防効果なし 	<p>前面ホワイトスクリーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パワーポイントや資料の説明 ・ 事例の表示等 	<p>人工妊娠中絶</p> <p>身体的負担：不妊の可能性 精神的負担：一生心の傷 期間：妊娠満 22 週未満 法律：母体保護法</p> <p>まとめ 家族計画を考えること ↓ 私たちの心と体の健康</p> <p>振り返り これからのあなたの生活に どのように生かそうと思いますか？</p>
--	--	---

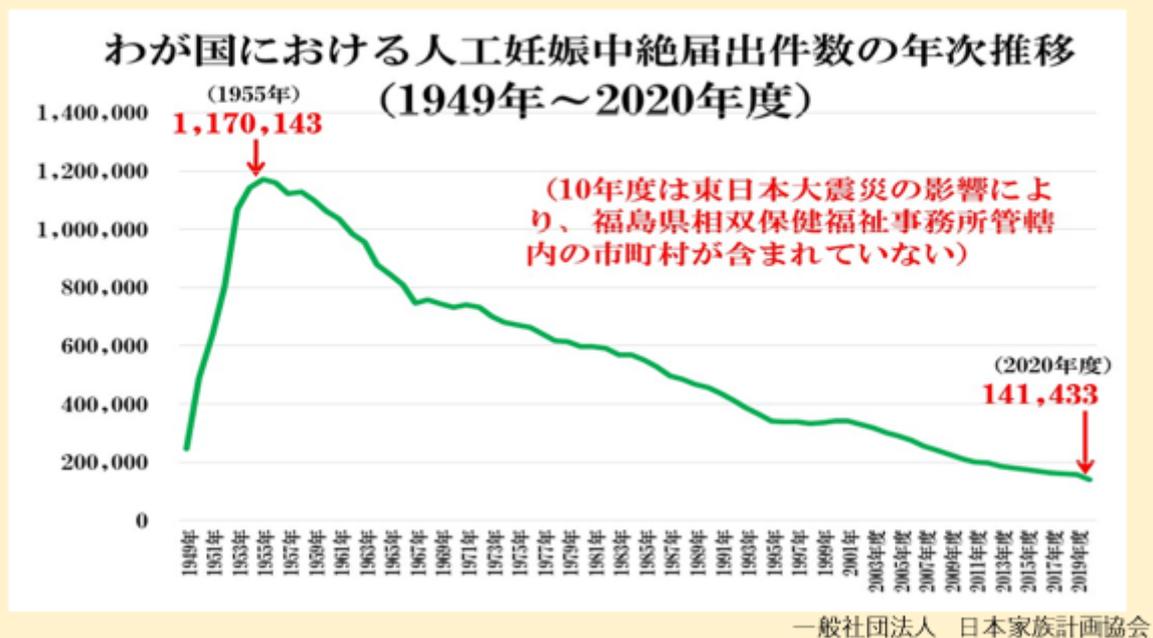
○タブレット（ワークシート）

<p>事例1</p> <p>・私は18歳の高校生です。私には20歳で大学生の彼氏がいます。彼は私に自分が大学を卒業したら結婚しようと言ってくれています。私も彼が好きなのですが、まだ高校生ということもあり少し迷いもあります。最近彼は私に性的な関係を求めてきたので、妊娠する可能性があるからだめだと断ったところ、コンドームを使うから大丈夫と言われました。私も彼が好きなので、これからどのように彼と接したらよいか迷っています。</p>	<p>個人</p> <p>①問題点や気になる部分に線を引く。</p> <p>②自分ならどういったアドバイスをするか理由も記入しよう。</p>	<p>班</p> <p>①問題点や気になる部分に線を引く。</p> <p>②班での意見をまとめましょう。理由も記入しよう。</p>
<p>事例2</p> <p>・私は25歳の会社員です。2歳年下の彼女と付き合っていました。大学を卒業したので今年の春に結婚しました。私は子供が大好きなので、すぐに子供が欲しいと思っていますが、妻は新入社員ということもありまだ研修中です。妻は仕事が落ち着くまで子供は待つてほしいと私に言いますが、私は子供は授かりものだから、子供の人数や間隔は自然に任せればいいと言っています。妻は今仕事を休めないと言っているのですが、どのようにしたらよいか困っています。</p>	<p>個人</p> <p>①問題点や気になる部分に線を引く。</p> <p>②自分ならどういったアドバイスをするか理由も記入しよう。</p>	<p>班</p> <p>①問題点や気になる部分に線を引く。</p> <p>②班での意見をまとめましょう。理由も記入しよう。</p>
<p>まとめ</p> <p>家族計画の意義とは何だと思えますか？理由も書きましょう</p>	<p>振り返り</p> <p>これからのあなたの生活にどのように生かそうと思いますか？</p>	

- 資料1
- ①コンドームを使用すれば、必ず避妊できる。
 - ②コンドームには、性感染症を防ぐ効果はない。
 - ③コンドームは、比較的高価なので購入しづらい。
 - ④コンドームは、勃起状態になる前から事前に装着する。
 - ⑤低用量ピルは、性感染症を防ぐ効果がある。
 - ⑥低用量ピルは、医師の診察を受けて処方箋を出してもらうので購入しやすい。
 - ⑦低用量ピルは、副作用が全くない。
 - ⑧低用量ピルは、服用を忘れても避妊効果がある。

資料2：人工妊娠中絶件数（一般社団法人 日本家族計画協会より）

資料2：人工妊娠中絶件数



事例1

私は18歳の高校生です。私には20歳で大学生の彼氏がいます。彼は私に自分が大学を卒業したら結婚しようと言ってくれています。私も彼が好きなのですが、まだ高校生ということもあり少し迷いもあります。最近彼は私に性的な関係を求めてきたので、妊娠する可能性があるからだめだと断ったところ、コンドームを使うから大丈夫と言われました。私も彼が好きなので、これからどのように彼と接したらよいか迷っています。

事例2

私は25歳の会社員です。2歳年下の彼女と付き合っていました。大学を卒業したので今年の春に結婚しました。私は子供が大好きなので、すぐに子供が欲しいと思っていますが、妻は新入社員ということもありまだ研修中です。妻は仕事が落ち着くまで子供は待つほしいと私に言いますが、私は子どもは授かりものだから、子どもの人数や間隔は自然に任せればいいと言っています。妻は今仕事を休めないと言っているのですが、どのようにしたらよいか困っています。